

本州と北海道をつなぐ路線/旧江差線・道南いさりび鉄道

鉄道風景ポストカード

Scenic Railway POSTCARD

～夜行列車編～

Locomostation Original POST-CARD















旧江差線・道南いさりび鉄道を走った寝台列車

A sleeper train that ran on the former Esashi Line and the Donan Isaribi Railway



北斗星 (上野～札幌)



北斗星 (上野～札幌)



カシオペア (上野～札幌)



カシオペア (上野～札幌)



トワイライトエクスプレス (大阪～札幌)



トワイライトエクスプレス (大阪～札幌)



日本海 (大阪～函館)



日本海 (大阪～函館)



はまなず (青森～札幌)



四季島 (上野～北海道～上野)
※クルーズトレイン



急行はまなず 急行券

寝台列車の思い出

寝台列車に乗り北海道へ行くのが夢だが、ラストランのチケットも手に入らなかった。
上野駅13番線で入線した札幌行き「北斗星」に乗り、夕食は食堂車でワイン片手にディナー。ロビー車でシャワーを浴び、浴衣で就寝。翌朝には、函館山が見え、函館駅到着後、函館観光する人、寝台列車でそのまま札幌まで行く人、そこからまた道北、道東へ向かう人などそれぞれ北海道の旅が始まる。

2016年3月、北海道新幹線が開通に伴い、JR江差線から道南いさりび鉄道へ移管され、それに伴い、長距離の旅は新幹線へと変わり、寝台列車の使命は終えた。唯一豪華列車「四季島」が走るが、ツアー専用列車なので付随しない。現在、寝台特急「北斗星」2両は、運行終了後、道南いさりび鉄道茂田駅徒歩3分程の北斗星広場に保存されている。今でも当時の車両の雰囲気を楽しむことができます。なお、このポストカード制作者も清掃。保存活動を行っております。

なお、このポストカードを買うことにより一部北斗星車両維持管理に使われます。



北斗星保存クラウドプロジェクト・移送・設置・宿泊施設化 (苗穂工場発～茂辺地行)



現役運行当時



苗穂工場保存



苗穂工場より搬出



夜間トレーラで輸送



蔵内駅通過



北斗星スクエア開業



屋根・車体改修（塗装）



設置後の状況



茂辺地広場に設置



昼間は、駐車場で待機

<北斗星客車車歴>

●スハネ25-501（札サウ）ロビー・ソロ

種車オハネ25 18（昭和49.3新製）→スハネ25 501（昭和63.2改造五稜郭車両所）

配置区 新製当時（向日町運転所）→最終配置区（札幌運転所）平成27.4廃車→平成28.7茂辺地広場へ保存

ソロ・ロビー・シャワールームからなる合造車。車内は、ソロ上下4室、ロビー、自動販売機、AV装置、公衆電話が備え付けられている。

●オハネフ25-2（札サウ）B寝台

昭和49.3新製→平成27.4廃車→平成28.7茂辺地広場へ保存

配置区 新製当時（向日町運転所）→最終配置区（札幌運転所）

JR北海道のオハネフ25-2は「北斗星1・2号」の全車個室化に伴って、平成9年に4名用の「Bコンパートメント」に改造。廊下と客室の間に仕切りが設置され、テンキーの電気錠で施錠可能となっている。平成20年3月改正で寝台特急「北斗星」はJR北海道とJR東日本の車両による併結編成での1往復体制となり、本グループが1号車に連結されている。



茂辺地北斗星スクエア 電子パンフレット

宿泊について・予約方法・

チェックイン方法・アクセス

Q & A

近隣飲食・観光情報



寝台特急北斗星に泊ってみませんか？

(宿泊等お問合せについて hokutosgh@gmail.com まで)

(パンフレットについて locomostation@yahoo.co.jp まで)



※万一製造上の不備がございましたら、新しい商品とお取替え致します。
それ以外の責はご容赦下さい。お問い合わせ先は、下記のメールでお願い致します。
なお、内容が都合により変更となる場合がございます。

商品名：鉄道風景ポストカード（夜行列車編）

名 称：ポストカードセット LST-PST HOKUTOSEI 04
（ポストカード6枚、資料カード1枚、限定ポストカード付）

製 作：ロコモステーション

メール：locomostation@yahoo.co.jp

販売価格：¥800（税込） ※茂辺地北斗星保存寄付金200円含む

限定 はまなすスタンプ付

表紙：道南いさりび鉄道茂辺地駅に停車中のカシオペア

